地図画面の見かた

現在地画面（一般道路）

自分の車が今いる場所を中心とした地図画面のことを「現在地画面」と言います。現在地画面では、車の走行に合わせて自動的に地図が動きます。

自車マーク
現在位置と進行方向を示します。

軌跡表示

現在地情報表示

現在の時刻

R：リアルタイムプローブ渋滞情報提供時刻表示※1
O：オンデマンド VICS 渋滞情報提供時刻表示※1
F：VICS レベル 3 情報提供時刻表示※2

データ更新表示
ＳＤメモリーカードから本機にデータを読み込み中に表示されます。

Bluetooth 接続表示
本機と Bluetooth 機器が接続中に表示されます。

天気予報表示
取得した天気予報の情報（アイコンと予報時刻）が表示されます。

ＵＳＢメモリー接続表示
本機に USB メモリーが接続されているときに表示されます。USB メモリーの接続には、別売の接続ケーブルが必要です。

ＳＤメモリーカード挿入表示
本機に SD メモリーカードが挿入されているときに表示されます。

メモ

- 本機では、現在の時刻に連動して昼と夜で地図画面の配色を変えて表示します。画面表示の設定は変更することができます→ *『ナビゲーション&オーディオブック』－「ナビゲーションの設定」－「機能設定をする」*。また、昼・夜の時間に関係なく車のスモール灯を ON/OFF することで、自動的に画面の明るさを調整します。
- 自車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- 軌跡表示は、今までに通った約 250km 分の走行軌跡が表示できます。軌跡表示は削除したり表示しないように設定することができます。→ *『ナビゲーション&オーディオブック』－「登録･編集操作」－「その他のデータを編集する」／「ナビゲーションの設定」－「機能設定をする」*
- 現在地情報表示は、地図スケール表示が 100m ～ 1km のときに市区町村名まで表示されます。10m ～ 50m の詳細市街地図を表示中は、市区町村名、住所名、丁目まで表示されます。2km 以上の場合は表示されません。場所によっては表示されないところもあります。

※1 リアルタイムプローブ（R）とオンデマンド VICS（O）の情報提供時刻表示は、現在取得しているどちらかの情報のみが表示されます。

※2 VICS 情報には、以下の 3 種類の表示形態があります。
レベル 1：文字で道路交通情報が表示されます。
レベル 2：かんたんな地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。
レベル 3：ナビゲーションの地図上に道路交通情報が直接表示されます。
詳しくは *『ナビゲーション&オーディオブック』－「各種情報の利用」－「FM-VICS 情報を利用する」* をご覧ください。

現在地画面（有料道路）

本機は、有料道路を走行すると自動的に有料道路専用画面に切り換わります（オートハイウェイモード）。有料道路では、車の走行に合わせて施設の情報が変化します。

二番目に近い有料道路施設情報

ETC レーン案内
ETC 車載器の有無にかかわらず表示されます。

三番目に近い有料道路施設情報

現在地表示(サイドマップ)

一番目に近い有料道路施設情報

施設送りタッチキー
画面がカーソルモードに変化し、有料道路施設を現在地から近い順に送っていきます。四番目に近い有料道路施設を確認したい場合などに使います。

メモ

- オートハイウェイモード、ETC レーン案内の表示は、ON/OFF することができます。詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』—「ナビゲーションの設定」—「機能設定をする」*をご覧ください。
- 有料道路施設情報に表示される内容について、詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』—「ナビゲーション基本操作」—「ハイウェイモードについて」*をご覧ください。

スクロール画面

地図画面にタッチすると、タッチした場所が中心となるように地図が動き、中心部には十字カーソルが表示されます。この画面のことを「スクロール画面」と言います。

現在地から十字カーソル位置までの直線距離

現在地の方向
十字カーソル位置と現在地を結ぶピンク色の直線で表示されます。

十字カーソル
画面の中心に表示されます。

十字カーソル位置の地名
十字カーソル位置周辺の地名を示します。

ルート案内開始画面

行き先を探して目的地に決定すると、ルート案内を開始したり、ルートを確認したりできる画面が表示されます。この画面のことを「ルート案内開始画面」と言います。

探索条件
現在選ばれているルートの探索条件が表示されます。

IC 表示（インターチェンジ）
利用する有料道路の最初の IC と最後の IC が表示されます。

距離：
選ばれているルートの総距離が表示されます。

所要時間：
機能設定で設定した到着予想時刻速度を元に計算した所要時間が表示されます。機能設定については『*ナビゲーション&オーディオブック*』をご覧ください。

料金：
利用する有料道路の料金が表示されます。

メニュー表示

ルート表示
現在選ばれているルートが概略表示されます。

ルート案内中画面（一般道路）

目的地または立寄地までの道のり距離と到着予想時刻※

ルート
設定したルートは、一般道が明るい緑色（細街路がピンク色、有料道路は明るい青色）で表示されます。

目的地または立寄地の方向※
現在地と目的地または立寄地を結ぶピンク色の直線で表示されます。

ルートインフォメーション
最大 2 つ先の案内地点までの距離、進行方向、交差点名称（交差点名称のデータが無い場合は、「案内地」）が表示されます。

方面看板表示

レーン案内表示
レーンごとの進行方向が表示されます。誘導レーンは、緑色（推奨レーンは白矢印）で表示されます。

※対象を目的地とするか立寄地とするかは、機能設定で設定します。詳しくは『*ナビゲーション&オーディオブック*』をご覧ください。

ルート案内中画面（有料道路）

出口施設情報
出口施設までの残り距離と所要時間が表示されます。

地図画面の見かた

ルート案内中に表示される画面

ルート案内中は、案内地点をよりわかりやすくするためにさまざまな案内図が表示されます。（本機に該当するデータが収録されている場合のみ表示されます。）

アローガイド

曲がる交差点の方向がわかりやすいように、大きな矢印で表示します。

交差点拡大図

曲がる交差点がわかりやすいように、拡大して表示します。

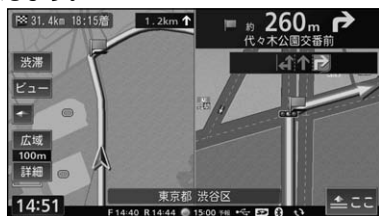
交差点イラスト（一般道走行時）

曲がる交差点をイラストで表示します。

立体交差（一般道走行時）

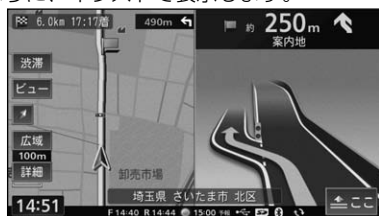
立体交差している道路の進行方向がわかりやすいように、イラストで表示します。

都市高速入り口（一般道走行時）

都市高速の入り口がわかりやすいように、イラストで表示します。

有料道分岐（有料道走行時）

有料道路上の分岐地点がわかりやすいように、イラストで表示します。

有料道リアル分岐（有料道走行時）

有料道路上の分岐地点がわかりやすいように、立体的に描写されたイラストで表示します。

有料道出口後方面（有料道走行時）

有料道路の出口の先の進行方向がわかりやすいように、イラストで表示します。

地図の操作

地図を動かす

地図を動かすことができます。

1 地図上の見たい場所や見たい方向にタッチする

▼

目的の場所にタッチして指を放した場合は、タッチした場所まで地図が動きます。タッチしたままの場合は、タッチしている方向に向かって地図が動き続けます。

メモ

- 詳細市街地図 （→ P36）の状態で走行中の場合は、地図を動かすことができません。
- 画面にタッチしたまま指を動かし、地図を動かすこともできます（十字カーソルから離れた場所にタッチするほど、地図の動く速度が速くなります）。ただし、走行中はタッチした場所までしか動きません。

位置を微調整する

地図の表示モードを「ノーマルビュー」に設定 （→ P37）している場合、いったん地図を動かした後は微調整モードにすることができ、正確に位置をあわせることができます。

1 微調整 にタッチする

▼

８方向矢印が表示されます。

2 微調整したい方向の矢印にタッチする

メモ

- 微調整を行う場合は、地図の縮尺 （→ P36）を詳細にしておくと、入り組んだ地点への位置合わせなどが操作しやすくなります。
- 走行中は操作できません。

地図の向きを変える

地図の向きを変えることができます。

1 方位表示タッチキーにタッチする

タッチするごとに、以下のように切り換わります。

ヘディングアップ（ ）

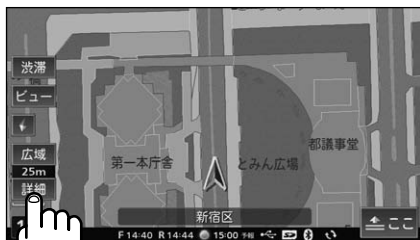
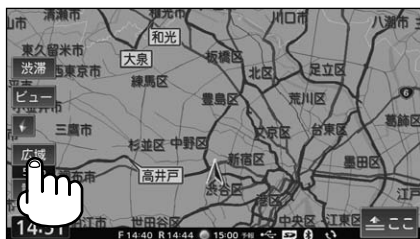
車の進行方向が常に上になるように地図が自動的に回転します。工場出荷時の設定です。

ノースアップ（ ）

北が常に上になるように表示されます。

地図の縮尺（スケール）を変える

地図の縮尺（スケール）は 10m ～ 500km の範囲で変えることができます。

1 広域 または 詳細 にタッチする

広域	地図をより広い範囲で表示します。
詳細	地図をより詳しく表示します。

メモ

- 縮尺を10m～50mに設定している場合は、詳細な地図が表示されます（詳細市街地図）。
- 詳細や広域にタッチし続けると、スケールが段階的に変わります。
- 詳細市街地図は、本機にデータが収録されている地域のみ表示されます。収録データの詳細について、詳しくは *『ナビゲーション&オーディオブック』－「付録」－「シティマップ（詳細市街地図）収録エリア」* をご覧ください。

地図の表示方法を変える

地図の表示方法を変えることができます。

1 ビュー にタッチする

2 変更したいビューモードにタッチする

メモ

- ハイウェイモードは、有料道路走行時の専用画面です。一般道路走行中は選ぶことができません。
- ノーマルビューまたはスカイビューの場合は、100m スケール一方通行表示にタッチするごとに、一方通行マーク（➡）を地図上に表示するかしないか設定できます。また、表示する設定にすると、地図の縮尺も自動的に 100m に変更されます。
- 現在地画面では、ビューに長くタッチすると、現在の地図スケールを登録することができます。登録した地図スケールは、現在地画面の場合でかつ登録したスケール以外のスケールで表示中に、現在地ボタンを押すことで呼び出すことができます。

切り換えできるビューモード

ノーマルビュー

平面の地図です。工場出荷時の設定です。

スカイビュー（ヘディングアップ固定）

上空から見ているような地図が表示されます。

ハイウェイモード

有料道路走行時のみ切り換えることができる専用画面です。

場所を探してルート案内をする

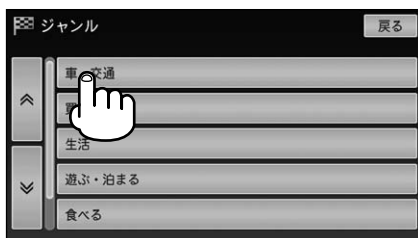
本機では、住所や電話番号などさまざまな情報から場所を探すことができます。
ここでは例として、「ジャンル」から成田国際空港を探してルート案内をする方法を説明します。

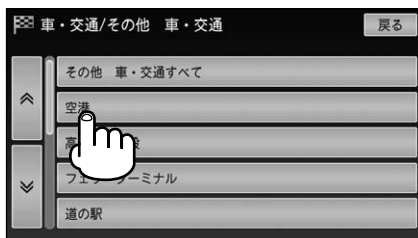
1 ナビゲーション画面に切り換える（→ P14）

2 メニューボタンを押す

3 目的地 にタッチする

4 ジャンル にタッチする

5 車・交通 にタッチする

6 ∨ー その他　車・交通 の順にタッチする

7 空港 にタッチする

8 た－千葉県 の順にタッチする

9 千葉県すべて にタッチする

10 成田国際空港 にタッチする

11 ここへ行く にタッチする

12 案内開始 にタッチするか、パーキングブレーキを解除する

▼

成田国際空港までのルート案内がはじまります。

メモ

- 目的地付近に到着すると、ルート案内は自動的に終了します。
- 一度設定されたルートは、ルート案内中の休憩などで電源を OFF（エンジンスイッチを OFF）にしても消えません。目的地付近に到着し電源を OFF（エンジンスイッチを OFF）にするか、手動でルート消去の操作を行うと消えます。
- 目的地メニューで利用できる検索方法について、詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』-「検索」-「場所を探す」*をご覧ください。

案内中ルートを消去する

ルート案内を中止したいときは、設定したルートを消去してください。

1 ナビゲーション画面に切り換える（→ P14）

2 メニューボタンを押す

3 目的地 にタッチする

4 ルート消去 にタッチする

▼

ルート消去確認メッセージが表示されます。消去する場合は はい にタッチしてください。いいえ にタッチすると消去を中止してルート案内を続行します。

メモ

- ルート消去は、ルート編集メニューから行うこともできます。

渋滞情報を確認する

ルート案内中のみ、ルート上に発生している渋滞情報を確認することができます。
（渋滞チェック）

1 渋滞 にタッチする

▼

渋滞箇所までの距離や渋滞の長さ、通過所要時間などの渋滞情報が文字表示と音声で案内されます。

メモ

- 渋滞の長さが 50m 未満で通過所要時間が 3 分未満の場合は、案内されません。
- 案内中のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報だけを案内します。
- 渋滞にタッチするたびに、ルート上の前方最大 5ヵ所まで渋滞情報を案内することができます。
- 渋滞情報がないときや渋滞情報を受信していないときは、“この先しばらく渋滞情報はありません”とアナウンスされます。
- 渋滞に長くタッチすると、通信で渋滞情報を取得することができます。*(→ P54)*

自宅までルート案内をする

本機に自宅の場所を登録しておくと、ドライブ先から自宅へ帰るときなどにかんたんな操作で案内させることができます。

自宅を登録する

1 自宅に車を停め、ナビゲーション画面に切り換える(→P14)

2 メニューボタンを押す

3 目的地 にタッチする

4 自宅 にタッチする

▼

自宅登録確認メッセージが表示されます。

5 はい にタッチする

いいえ にタッチすると自宅登録を中止します。

メモ

- 自宅以外の場所で登録操作を行う場合は、地図に自宅の場所を正確に表示させてから行ってください。*(→ P35)*
- 自宅の登録は、イージーセットアップ *(→ P6)* やここメニュー *(→ P27)* から行うこともできます。
- 目的地メニューやここメニューからの操作で自宅を登録し直す場合は、登録済みの自宅をいったん削除してから操作してください。*(→『ナビゲーション&オーディオブック』―「登録・編集操作」―「登録地を編集する」)*
  イージーセットアップから操作する場合は、登録済みの自宅を削除する必要はなく、上書きして登録することができます。

自宅を探索する

1 ナビゲーション画面に切り換える（→ P14）

2 メニューボタンを押す

3 目的地 にタッチする

4 自宅 にタッチする

▼

自宅までのルートが最大 6 本探索されます。

メモ

- 自宅の探索は、ここメニュー（→ P27）から行うこともできます。
- オプション設定（→ P28）で「自宅へ帰る」を割り当てている場合は、オプションボタンを押して操作することもできます。
- ここメニューまたはオプションボタンで自宅までのルート探索を行った場合は、探索されるルートは 1 本のみとなり、案内開始を選択する画面は表示されません。探索終了後自動的にルート案内が開始されます。
- 他の場所へのルート案内中は、自宅へのルート案内に変更するかしないかの確認メッセージが表示されます。変更する場合ははいに、変更しない場合はいいえにタッチしてください。

5 案内開始 にタッチするか、パーキングブレーキを解除する

▼

自宅までのルート案内がはじまります。